

私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています

白 い ま ど

2013年11月1日発行
NO.401

NOVEMBER

11

特集

「“おいしい!” をテーマに病院食の リニューアルがスタートしました!」 P-2

- お役立ち情報 身体に優しい手術方法が新たに導入されました P-6
- 情報カード 予防が大切! インフルエンザ P-8
- 外来紹介 消化器内科 P-9



産科メニューの一部です

病院理念

私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人 聖隷福祉事業団
総合病院 聖隷浜松病院

“おいしい!”をテーマに 病院食のリニューアルが スタートしました!

入院中の食事を“おいしい”と感じて、味わって食べていただけるようなメニューを創ろう。

この春、当院の栄養課のスタッフがそんな想いを胸に新プロジェクトを立ち上げました。

調理師が和洋中それぞれの得意分野で新メニューを考案。管理栄養士のアドバイスを受けながら試行錯誤の暑い夏。そして出来上がったのが“おいしいうえに栄養バランスも最適な入院食”です。

9月初旬から産科病棟でのご提供を開始し、また一般病棟の食事についても、新メニューの追加や調理方法の見直しを行いました。

産科の新メニューを考案した 調理師を紹介します!



カフェ風エスニック
サンドイッチランチ
原 雅隆



こころが弾む
彩りランチ
新村 哲也



10種の野菜
たっぷり元氣和膳
森下 司



葉酸たっぷり
ビタミン豊富な
ごはん
田代 典之



遠州黒豚で
体力回復フレンチ
松本 有司



栄養バランス請負人



笹川 小百合
(栄養課課長・管理栄養士)

入院中の患者さんに、美味しくて見た目にも楽しめる食事を提供したい。もちろん、治療・体力回復に不可欠な『食事』は栄養バランスにも配慮したい。調理師をはじめ全栄養課スタッフが思いをひとつに、幾度も料理試作や検討を重ねました。食べることで心も体も元気になっていただきたいという思いを込めました。

こだわりポイント

産科食 頑張っているママを応援するごはん

- * 病院でお洒落にフレンチ
- * 野菜たっぷりで栄養バランス良く身体に優しい
- * カラフルな彩りで見た目も楽しく
- * 地域の食材で安心して食べられる

一般食 栄養バランスがよく治療を支えるごはん

- * 治療につながる食事だからこそ美味しく
- * 召し上がる方の気持ちに寄り添う
- * お家でも真似したい家庭的なごはん
- * ちょっとわくわくするごはん

* 一般食の新メニューのご紹介 *



キーマカレー



ふわトロカニ玉



黒酢豚



冷やしそうめん

■ “おいしいメニュー”へのご感想をいただきました

以前にお一人目、今回はお二人目のご出産で当院産科をご利用いただいた方から、栄養課あてにメッセージをいただきました。

いつもおいしい食事をありがとうございます。
食事がとても変化していて驚きました!!
すごいですね!おいしいです。
温かく食べたいものは温かいし、冷たく
食べたいものは冷たいし。
いつも食事が楽しみです。

産後のお祝い
デザートプレート



■ これから・・・

“おいしいメニュー”の提供をスタートして2ヶ月が過ぎました。おかげさまで、大変ご好評をいただいております。ありがとうございます。今後も新たな“おいしいメニュー”を開発しながら、1人でも多くの方に喜んで食べていただけるような食事提供を考えてまいります。どうぞご期待ください。

身体に優しい手術方法が新たに導入されました

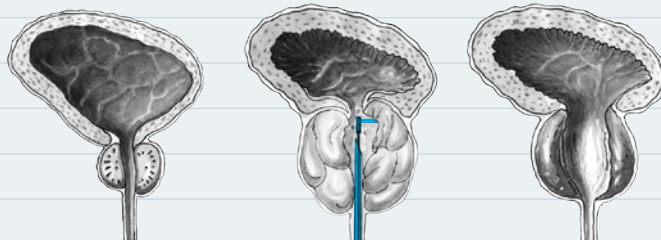
当院では、**前立腺肥大症**を治療する内視鏡レーザー治療機器を導入し、より身体に優しい手術ができるようになりました。

症状について

肥大した前立腺が尿道を圧迫することによって尿の流れが妨げられ、排尿困難、残尿感、頻尿、尿もれなどの症状を引き起こします。男性の約80%が、80歳になるまでに発症すると言われています。

治療について

治療の選択肢としては、薬による治療や手術療法があります。これまでの一般的な手術療法としては、内視鏡を用いて尿道から電気メスを挿入して患部を切除する方法がありました。今夏に導入した機器は“グリーンライトレーザー”とよばれる特殊なレーザー光を用い、尿道を圧迫している**前立腺の肥大部分を蒸散(蒸発)させる**ことで尿路のつまりを取り除きます。



通常の大きさの前立腺

肥大した前立腺にグリーンライトレーザーを照射している様子

手術後

この手術方法は、電気メスを用いる方法と同等以上の効果・有効性が得られる一方で、**出血や痛みが少ない**ことが最大の特徴です。**特に合併症が気になる方、抗凝固剤を服用中の方には手術の可能性が広がる**ため、非常に有用な治療機器といえます。

これからより多くの方に

海外ではすでに50万件以上の実績があり、日本でも2011年に保険適用され広がり始めました。当院でもこの手術を希望される方が増えてきており、今後より多くの方が身体に優しい治療を受けられるようになっていきます。

気になる症状がある方やお悩みの方は、泌尿器科外来にお問合せください。



▲実際の手術の様子。モニターで確認しながらレーザーを照射し、肥大部分の蒸散を進めます。

予防が大切! インフルエンザ

- ◎ 寒く乾燥したインフルエンザの季節が近づいてきました。普通の風邪が鼻水、喉の痛み、咳などの軽い症状ですむことが多いのに対し、インフルエンザは高熱、関節痛、筋肉痛といったつらい**全身の症状**を伴い、時に肺炎や急性脳症を起こし**重症化**することがあります。
- ◎ インフルエンザの診断は流行状況に加えて、症状・経過、身体の診察とインフルエンザ迅速検査を組み合わせで行われます。インフルエンザのお薬は、**発症から48時間以内に服用を開始**した場合において有効性が確かめられており、早めの受診が勧められます。しかし一方で、前述の迅速検査は発症早期では検出力がやや低いともいわれ、**迅速検査が必ずしも絶対的な診断法ではない**ことをご理解ください。
- ◎ このように、検査で100%診断できるわけではなく、またかかってしまうと急速に重症化する危険性もあるインフルエンザ、**何よりもしっかりと予防する事が大切です。**

予防法には

- ① 栄養と休養を十分にとる
 - ④ 手洗い、うがいの励行
 - ② 人混みを避ける
 - ⑤ マスクの着用
 - ③ 適度な温度、湿度を保つ
 - ⑥ ワクチンの接種
- ……などがあります。

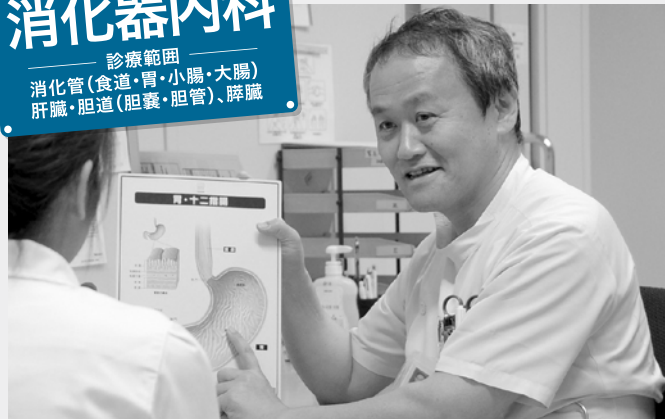


- ◎ インフルエンザワクチンは、ウイルスが身体に入ってくることを抑える効果はありませんが、症状を抑える効果が一定程度認められています。特に基礎疾患のある方やご高齢の方、妊婦さんや小さなお子さんでは重症化する可能性が一般の方より高いと考えられており、**ワクチンに期待される効果の一つがこの重症化の予防**です。
- ◎ しっかりインフルエンザを予防して、健康に今年の冬を乗り切りましょう。

参考資料：厚生労働省HP インフルエンザ対策、日本産婦人科学会HP インフルエンザに対する対応Q&A
文責：総合診療内科 山崎 めぐみ・渡邊 卓哉

消化器内科

診療範囲
消化管(食道・胃・小腸・大腸)
肝臓・胆道(胆嚢・胆管)、膵臓



担当 部長 さとう よしひこ
佐藤 嘉彦

▶ 出身地 / 静岡県

▶ 出身校 / 自治医科大学(1983年卒)

▶ 趣味 / テニス・ゴルフ

浜松医科大学大学院(1996年卒)

がんの早期診断・治療の進歩に加え、ピロリ菌退治による胃がん予防も!

消化器内科で使う内視鏡は近年進化しており、消化管の病気の診断や治療が著しく進歩しています。例えば特殊な光をあてて数十倍に拡大することで微小がんを発見し完治できる内視鏡や、診断の難しい小腸にも使用できるカプセル内視鏡やバルーン小腸内視鏡が開発されました。また胆道と膵臓は、自覚症状なく進行したがんが見つかることが多い難しい臓器ですが、MRIや超音波内視鏡の新しい診断技術により、早期に治療することができる場合が増えていきます。

最近では慢性胃炎の大部分がピロリ菌によるものだとわかり、日本人に多い胃がん発生の危険を減らすことのできる除菌治療が、保険適用となりました。腸の炎症の病気(潰瘍性大腸炎・クローン病)の治療法も大幅に進歩しています。

木曜午後には肝臓の専門外来を実施しており、ウイルス肝炎を中心に診療しています。

病気の早期発見のためにも、気にかかる症状がありましたら、早めに消化器内科外来にお問い合わせください。



聖隷浜松病院からのお知らせ

新任医師紹介



てんかん科 (小児神経科)

おかにし とおる

岡西 徹

富山大学 (2001年卒)

■ 紹介状をお持ちください

紹介状及び**予約が必要な診療科(紹介・予約制)**がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちで無い場合は、初診時**選定療養費**として**3,150円**を別途ご負担いただいております。

当院では、基幹病院と地域の「かかりつけ医」(医院、診療所等)が役割を分担し、連携しながら適切な医療を提供する「地域医療連携」を推進しています。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

■ 初診時は医療機関からの事前予約にご協力をお願いいたします

予約時には、症状や診療科の確認等が必要となることがあります。

原則として医療機関からご予約をお取りいただくようお願いいたします。

やむを得ず患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。患者さんの待ち時間軽減のためにもご協力をお願いいたします。

地域医療連絡室 (JUNC) ☎ 053-474-8801

(月～金曜 9:00～17:00・土曜 9:00～12:00 / 祝祭日を除く)

■ 再診 (診察・検査等) 予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがありますのでお控えください。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡をお願いいたします。

変更の際は医師等に確認が必要のため、お時間や日数がかかりますことをご了承ください。

外来受付センター ☎ 053-474-0100 (月～金曜 14:00～16:45)

- お手元に診察券・予約券等をご準備の上、お電話いただきますようお願いいたします。
- 時間帯によってはお電話が繋がりにくい場合がございますのでご了承ください。

■ 面会について

- 面会時間… (月～土曜) 14:00～20:00、(日曜・祝日) 10:00～20:00
- 産科・小児科病棟の面会者は1階総合受付で手続きをし、面会者札を着用されるようお願いいたします。



社会福祉法人聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

ジョイント・コミッション・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎ 053-474-2222
発行責任者 病院長 鳥居 裕一